

8月号 中谷自治センターだより

(2012. 8. 01)

発行責任者 センター長 根本 忠 TEL 26-1457 FAX 26-3068

日	曜日	行事予定	備考
1	水	・中谷自治センターだより ・企画推進委員会「研修会」宮城県大崎市 8:30 中谷自治センター出発	・中谷自治センター ・宮城県大崎市
2	木	・パソコン倶楽部 (A, B) 17:00&19:00	・中谷自治センター
3	金	・子育てサロン 9:30	・中谷自治センター
4	土	・AED (体外式除細動) 講習会 9:00~12:00	・中谷自治センター
5	日		休館日
6	月		休館日
7	火	・ニコニコ会8月例会「第2班」 8:30 ・第61回敬老会第一回「実行委員会」 19:00	・中谷自治センター
8	水		
9	木	・パソコン倶楽部 (C) 19:00	・中谷自治センター
10	金	・「中谷地域懇話会」 19:00	・「源 重」
11	土		
12	日		休館日
13	月		休館日
14	火		
15	水		
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		休館日
20	月	・安全パトロール 18:00	休館日
21	火	・熟年学級「八月例会」 9:00	・中谷自治センター
22	水		
23	木	・パソコン倶楽部 (C) 19:00	・中谷自治センター
24	金	・更生保護女性会「ミニ集会」 9:00 ・子育てサロン 9:30	・中谷自治センター
25	土	・敬老会「ボランティア会議」 19:00 ・第61回敬老会第二回「実行委員会」 19:00	・中谷自治センター
26	日	・「スリランカ食文化交流会」 9:00 ・第二回農業体験交流 10:00	休館日 ・中谷自治センター ・中田里つくり
27	月		休館日
28	火		
29	水		
30	木		
31	金	・子育てサロン 9:30	・中谷自治センター

* パソコン倶楽部 (A) : 2003版 (B) : 2007版 (C) : 応用

平成24年8月号

中谷自治センターだより

活動計画 & 報告

- 1、青少協主催「中谷青空学校」 2012/7/7
 - 2、防犯協会中谷支部「青色回転灯搭載車講習会」 2012/7/12
 - 3、中谷あんしんネットワーク連絡会「総会」 2012/7/24
 - 4、「第61回敬老会」開催のお知らせ
 - 5、敬老会、文化祭のボランティアの募集について
-

1、青少協主催「中谷青空学校」 2012/7/7

7月7日(土)、青少協中谷支部主催(迎 幸男支部長)の「第11回中谷少年少女青空学校」はあいにくの雨となり「安全を第一」に判断し当初の計画であった「雄国沼」を会津若松の「飯盛山、鶴ヶ城、猪苗代湖」に変更。それでも39名

の児童たちはキビキビと行動、会津路の歴史に触れるチャンスを楽しんだ様子でした。

青少協役員の皆さんをはじめ中谷第一、第二小学校の先生方、保護者の皆様のご協力感謝申し上げます。



7:00に出発式が行われた後、保護者の皆さんから「元気に行ってらっしゃい」と見送られ中谷自治センターを出発 7:15。



雨にも負けず賑やかな1号車。元気のサインはVです。



東北自動車道と磐越自動車道のJCTです(会津方面へ)



新中山トンネル全長1820。この他磐梯河東ICまで4個のトンネルを潜りました。



トンネルの壁が前方から猛スピードで迫ってくるようです。

☆飯盛山の歴史を学ぶ



巖島神社の鳥居をくぐり飯盛山へと続く参道。雨は依然として降り続く。

順路



猪苗代湖から会津地方へ農業用水や鶴ヶ城のお堀に水を引く為に掘られたもの。白虎隊士中二番隊は戸ノ口原に布陣している味方軍応援のため派遣されたが戦に利あらず、お城の安否を確かめようと帰城の途中、白虎隊士20名が潜り抜けた洞穴。

「さざえ堂」

正式名称は「円通三匠堂」です。さざえ堂の平面的は六角形で、右回りに螺旋状の廊下（スロープ）を登ると頂上には太鼓橋があり、それを渡ると下りの廊下になり建物を3回廻る。上りと下りに道が分かっている事は参拝者がスムーズに参拝出来る為とされ、さざえ堂の構成の特異さは世界的に見ても珍しい建物と言えます。六稜三層の形状がさざえに似ている事からさざえ堂（栄螺堂）



と呼ばれ、内部には西国三十三観音が祀られていて一周すると西国三十三観音霊場を巡礼したのと同様の御利益があると信仰され江戸時代には多くの民衆が訪れる。さざえ堂は建築的な特異性と当時の民衆の宗教感を伝える貴重な存在として平成7年に国指定重要文化財に指定される。写真〇枠のボランティアガイドは「民芸の館松良」のご主人。



参道の脇に、俳人の成瀬桜桃子(おうとうし)の句碑。



明治元年(1868)の戊辰戦争において飯盛山で自刃した十九士のお墓。八月二十三日(新暦十月八日)自刃した隊士の遺骸は、西軍により手をつけることを禁じられていましたが約三ヶ月後村人により、密かにこの近くの妙

国寺に運ばれ仮埋葬され、その後この自刃地に改葬される。現在の形に十九士の墓が建てられたのは明治二十三年です。傘をさしながら熱心に説明を聞く児童たち。一足早い歴史の学習となりました。



「ローマ記念碑」 白虎隊士の精神に深い感銘を受けたローマ市は昭和3年ローマ市から贈られたもの。この碑の円柱は、ベスピアス火山の噴火で埋没した、ポンペイの廃墟から発掘した古代宮殿の柱。基石には「文明の母たるローマは白虎隊勇志の遺烈に、不朽の敬

意を捧げ、永遠偉大の証たる千年の古石柱を贈る」とある。しかし、雨水が足下を川のように流れはじめ程雨脚が強くなりまったくの素通りとなる。

☆会津のシンボル「鶴ヶ城」



内堀と「北出丸」



⇒ 椿坂を通り表門（鉄門）へ向かう。大きな石垣ですね。⇒ 表門（鉄門）見るからに頑丈な門である。



「鶴ヶ城」

会津は戦国時代に、輩名・伊達・蒲生・上杉・保科・松平と数多くの大名が治めた歴史があります。

また、幕末戊辰戦争では旧幕府派（東軍）として最後まで抵抗したため、会津が激しい戦場となりました。

悲劇として有名な「白虎隊」

はこの戊辰戦争でのエピソードです。

現在は、本丸を「鶴ヶ城博物館」として貴重な資料を展示公開しています。

また 城の周りに広がる公園は人気の高いスポット。

写真左は傘をさし「鶴ヶ城」天守閣に向かう児童たち。



茶室「麟閣」が眼下に（東側）

南走長屋の眺望（南側）



「2号車」

「鶴ヶ城」見学の後、昼食のために移動する児童たち。外は依然として雨が降り続いていましたが車の中はご覧の通り元気が満ち溢れていました。



「3号車」

美味しい昼食&楽しいお買いもの





湖上から磐梯山を望む

日本で4番目に広い湖。別名、天鏡湖(てんきょうこ)。湖面の標高514mは、全国でも有数の標高の高い湖である。○枠写真「はくちょう丸」に乗船約30分間の遊覧を楽しみました。
14:30に帰路に就き中谷自治センターには16:00無事帰着、解散となりました。大変お疲れ様でした。

2、防犯協会中谷支部「青色回転灯搭載車講習会」 2012/7/12

防犯協会中谷支部（南條 博支部長）は昨年8月から毎月20日に安全パトロールを実施してきましたが、よりPRを高めるためにと相楽道雄さん（双里）から青色回転灯の寄贈がありました。それには車両搭載に関する法令や搭載車両の運転者に関する法令を学ぶ必

要がありますが石川警察署の特段の配慮で講習会を開催。講習会には20名が受講、石川警察署生活安全課 大津さんの一言一句を聞き漏らさまいと真剣に耳を傾けていました。

只今青色回転灯搭載申請中ですのでもう暫くお待ちください。



石川警察署3Fで行われた「講習会」。講師は生活安全課の大津さんと受講する防犯協会中谷支部の皆さん

3、中谷あんしんネットワーク連絡会「総会」 2012/7/24

中谷あんしんネットワーク連絡会（角田 忍会長）が総会を開催。23年度の総括では 3.11 震災以降各参加団体がそれぞれの立場で安全・安心を意識し独居世帯への声かけ（本宮区、谷地区）や地域でのつながりを大切にと各地区サロンの取り組みを積極的に行っている（形見区、坂路区、谷地区、中田区）。また、昨年からは毎月20日に実施している安全パトロール（防犯協会）。子供たちの安全のため地域の協力で除染が行われ環境が改善されていること（中谷第一、第二小学校）。更には震災時の全戸認（消防団）の実

施など報告があり全体で確認しました。24年度においても「声かけ・見守り・支え合い」を合言葉に地域あんしんの確保に協力しあうこと。先進地研修で意識の高揚を図ることなどを決め合いました。役員改選では岡部恒会長、南條博副会長、大竹芳節副会長、佐久間作代子副会長を選出。最後に、社会福祉課の野崎昭二さん、地域包括センターの久保木友江さんから講演があり2時間にわたる総会を閉じました。



開会の挨拶は大竹芳節副会長



主催者あいさつは角田 忍会長



議案提起する根本センター長



一年間の活動報告や新年度の活動方針について意見の交換をする参加者の皆さん。

☆「講演」



「あんしんネットワーク 気にかけてあって、
声かけあって、支え合う」
～地域がつながるといふこと～

講師は地域包括支援センター地域支援係長 久保木 友江さん。

要旨

平成 15 年に起きた町内の独居高齢者の孤独死。同じ悲しみを繰り返さないために、何が大事か。身近な人、隣近所の人、普段の姿を知っている人の力が地域のつながりの力となる。昨年の 3.11 震災の時もいち早く支え合ったのは近くの人たちでした。子供や高齢者虐待の予防・早期発見も、消費者被害の予防も、災害時の備えにもっとも頼りになる絆です。



「災害時要援護者の避難支援プラン」について
講師は石川町社会福祉課 課長補佐 野崎 昭二さん

要旨

高齢者や障がい者などが災害時に迅速に避難できるよう支援体制を整備しなければなりません。石川町地域福祉ネットワーク事業との連携及び自主防災組織の構築。日頃から高齢者や障がい者などの状況を把握し、災害時には避難が迅速にできるようにするには地域の連携が不可欠です。具体的には各地域から避難支援者（2名：向こう三軒両隣）に協力依頼をしていきたいと思っておりますので皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

☆新役員が選出
されました。

退任された角田 忍
会長、南條 正喜副会
長をはじめ 23 年度役
員のみなさんご苦労
様でした。



新役員に選出された写真左からの南條 博副会長、岡部 恒会長、大竹 芳節副会長、佐久間 作代子副会長

4、第61回敬老会の開催について(お知らせ)

- 1) 開催日 平成24年9月9日(日) 受付時間 8:00
- 2) 開催場所 中谷自治センター
- 3) 主な内容
式典 9:00~10:00
祝宴 10:00~11:00
- 4) 送迎バスについては例年通りコース別に運行いたします。
詳細は別途 各区長、民生委員から説明があります。

5、敬老会、文化祭のボランティアの募集について

今年も 敬老会のお手伝い、文化祭うどんコーナーのご協力をお願いいたします。

- 申込先 中谷自治センター
- 募集期間 平成24年 8月21日(火曜日)
- 応募方法 募集チラシの申込書に記入の上中谷自治センターまでご持参ください。
- 問合せ先 中谷自治センター電話 26-1457までお願いします。